

大阪大谷大学

令和八年度

花まつり

令和8年4月22日(水)

4限(14:50~16:20)

講堂(18号館)

講話 『生まれる 生きる 生かされる』

講師 大間 実 先生

花まつりは報恩講ほうおんこうとともに本学で最も大切な宗教行事です。

1回生は必ず出席してください。

出欠をチェックしますので、学生証を持参してください。

●服装：スーツ(入学式と同じでよい)

●持ち物：学生証、聖典、念珠

花まつり法要次第

I. 献 灯

II. 学 歌 (『聖典』 P. 16)

III. 礼 拝

せいがんせいしょう
誓願斉唱

そうらい
総礼

たんぶつげ
嘆仏偈 (『聖典』 P. 54)

はなまつり
花祭の歌 (『聖典』 P. 14)

おんどくさん
恩徳讃 (『聖典』 P. 10)

総礼

IV. 講 話

講題 『生まれる 生きる 生かされる』

講師 大間 実 先生

誓 願

あした らいはい ゆうべ かんしゃ
朝に礼拝 夕に感謝

ち えあか じ ひあまね
智慧明るく 慈悲普く

じねん のり まこと きわ
自然の法の まこと窮めん

花まつりには、花御堂（はなみどう）に御安置した誕生仏に
甘茶（あまちゃ）をそそいで、お釈迦様の誕生を祝います。
これを「灌仏（かんぶつ）」といいます。
お釈迦様ご誕生のとき、天から甘露の雨がふりそそいだとい
う言い伝えによるものです。
1号館玄関前に花御堂を設置してありますので、各自自由に
灌仏してから甘茶をいただいでください。